

フブ・服部の中国通信

石種のごぼれ話！！

「新中国マホガニー」という石をご存知でしょうか？



はい、この石です。ですが、実はこの石、インド産なんです。
産地偽装だ～！ って、大騒ぎはしないで下さい。

でも、おっしゃる通り。この石には**中国の石材工場がこぞって騙された**
原石フローカーの恐るべき陰謀が隠されていた・・・とかいないとか??

この石がインド産だという事実、弊社では以前にもメルマガで報告させていただいておりました。また、営業員よりご案内もさせていただいていたかと思いますが、私にはずっと引っかかっていたことがありました。

なぜ??、わざわざ売れやすそうなインド材ではなく中国材として売り出したんだろう?

現在中国国内の原石市場では、一部の石で中国材の価格がインド材を逆転するというようなことも起きています。しかし、同じ値段ならより良質な「インド産の石」を、という方は多いのではないのでしょうか。

どうせならインド産と言った方が売れやすそうなのになぜ??

ここが私にはずっと引っかかっていました。
ところが先日、私のこの疑問に一つの答え? (推測です) をくれる方がついに出てきました。仕入れ先のY社長と雑談していた時のことです。

服 : これ、なんでわざわざインド産を中国産なんて言って売り出したんでしょうね・・・

Y : それ私も騙されたよ!・・・本家の中国マホガニーってずっと供給が不安定だったでしょ? そんな時、原石フローカーがこの石を持ってきて「桃木心(マホガニー)濃い手、3600才限定で入荷しました!」って言うのよ。確かに石目の組成は似ていて色も濃い。それで崇武界隈の工場は奪い合うように買ったよ。

超級桃木心 (スーパーマホガニー) だ! って(笑)

なぜ中国産に拘ったかって? それはね、供給不安定な中国マホガニーで、しかも濃い手、そうならば原石にアロワンスつけなくても売れるでしょ? インド材で新石種って言っちゃうとちゃんとアロワンスをつけないとダメでしょ(笑)

服 : あっ・・・!

Y : でも、一番まいったのは、**3600才**限定と言っていたのにその後も
どんどん入ってくるから、**インド材**だってわかって市場価格が落ちた
ころには、**最初**に買った値段で製品を作っても**大赤字**になる・・・
という目に合った・・・(泣)

ビビッ！！ つながりました。そういうことか・・・

カラクリはこうです。仮に外形寸法 $1\text{m} \times 1\text{m} \times 1\text{m}$ の原石があり、中国材なら
原石のアロワンス なし、インド材なら原石にアロワンス 3cm をつけない
といけない、とわかりやすい数字を設定してみましょう。

中国材 : $1 \times 1 \times 1 \times 36 = 36$ 才

インド材 : $(1 - 0.03) \times (1 - 0.03) \times (1 - 0.03) \times 36 = 32.86$ 才

自分は丁場からアロワンスをつけさせて購入しているので、なんと、中国材
として売れば、**3才強**分高く売れるではありませんか！

これを**3600才** やると**300才**が利益・・・ゴクリ。

原石商売の時代はアロワンスの喰った喰われたはよく耳にした話ですが、
蛇足ながら簡単に説明させていただきました。

(まあ、実際はこんなにはないと思いますが・・・)

実際には丁場によってアロワンスはまちまちですので、これはあくまで
わかりやすい数字を仮の設定として用いた、とご了承下さい。実際の数字は
「**秘密**」 だそうです(笑)。

ただ、日本でこれをやると怒られちゃいます。それと産地偽装に敏感な昨今です。もう一度お伝えします。この石は、インド産 です！

近頃アモイ税関大混乱中～

最近恐ろしいことがアモイ税関で起こっています。

電子通関というのを数年前からやっているのですが、そのシステムが最近よくトラブルを起こしているのです。

そのおかげで最近のとある日曜日・・・

中：通関システムがダウンしているみたい！今週船積み間に合わないかもしれません！

服：日曜日に言われてもどうしようもないでしょ、それ・・・できれば月曜日に聞きたかった・・・

中：報告しないわけにもいかないでしょ！ほら働いて！

服：わかりましたよ、ギリギリまで頑張ってください。本当にダメなら影響する人全員に連絡取ります。

という胃に穴が開きそうなやりとりをいろいろな会社とやっています・・・。

実際にこれでコンテナ1本が出荷できず、土曜出港の船を予約していたのを月曜出港に変更、引き取り時間が遅れるというご迷惑をおかけすることになりました。**本当に申し訳ありません。**

尊敬的客户：↵

近期海关与码头的系统极不稳定，因双方电脑系统问题，导致退载率提高，出现柜子进码头后，无运抵，无法报关；出现一票多柜的，一柜有运抵，其他柜子没有运抵的情况；出现海关放行了，码头系统无放行数据；出现还没报关，码头系统显示已放行了，五花八门的各种情况导致退载，并且我们的船期都集中在周六和周日早上报关，这两天，海关的上班时间很短，等系统显示正常，经常遇到海关已经下班，无法审结，退载，为了能顺利出口，我们再次提醒客户尽早安排货柜进码头，尽早发送数据，最好能按码头规定提早 24 小时完成作业。↵

请通知相互单位配合，保证货物顺利出口。↵

↵

厦门集舟国际物流有限公司↵

2016 年 6 月 20 日 ↵

↵

中国の乙仲からの書面です。長々と書いていますが内容を要約すると「最近通関のシステムトラブルが多発、システム復旧しても船積みの締め切り時間に間に合わず、積み込みできなくなる、というようなことが起こっています。商品は時間に十分な余裕をもって発送するよう、ご協力お願いします」とのことです。

折り悪く、現在は石材業にとっての繁忙期でもあり、積出港への荷物の到着時間も遅れがちになります。弊社としても、万一システムトラブルがあっても最大限復旧までの「時間稼ぎ」のできる船を使用する等対策を講じておりますが、極力納期に余裕を持ったご注文にご協力いただきますよう

何卒、よろしくお願い申し上げます。

さて今回はまじめな話とそうでもない豆知識、お話をさせていただきましたが
いかがでしたでしょうか。

それでは今月もこのあたりで。また来月お会いしましょう。再見。

2016年7月1日 服部